



1 願い叶い嬉しい内定!



企業から内定を頂いた3人の学生

TSネットワーク株式会社 板倉 剣さん (明秀日立高卒)
常陽コンピューターサービス株式会社 小原大地さん (水戸農高卒)
日立建機株式会社 デラクルス ション マシューさん (土浦湖北高卒)

続々と内定報告があります。今回は情報セキュリティコースの3人の学生を紹介します。これからもIT技術を深めて下さい。

Q1 内定の勝因は何ですか?

A1 板倉さん「気合を入れ、会社の事業内容を調べました」
小原さん「IT短大のブランドを最大限に生かしたこと」
マシューさん「努力してきたからだと思います」

Q2 IT短大での学びは、どう役立ちましたか?

A2 板倉さん「プログラミングやグループ学習が役立ちました」
小原さん「朝のスピーチは人前で話す練習となった」
マシューさん「グループで協力して作業に取り組めたこと」

Q3 これからのIT活用の抱負は?

A3 板倉さん「様々な分野で活躍できるエンジニアになりたい」
小原さん「社会にアンテナを立て、情報収集を怠らない」
マシューさん「様々な経験を積み重ねていきたい」

3 『記事トレ』紹介



本校では、IT専門力に加え社会人基礎力の向上のため『記事トレ』を実施しています。新聞を読み、要約とIT技術者としての感想を書くトレーニングを通して読み解く力を育成します。

<記事> 日本経済新聞(2024年7月1日)

生成AIと英作文

～添削に活用、成果も不安も～

●浅井佑一さん(水戸平成高卒)

◇要約: 学校の安全や児童の安全を守るためにスマートフォンやドローンなどのIT機器を駆使した取り組みが広がっている。また、教職員の仕事を軽減することも可能で、働き方改革にもつながると期待されている。
感想: IT機器を駆使して安全を守ることができると改めて知ることができた。

これからの時代はIT技術者が市民の安全を守ることができるようになるので、市民の安全を守るIT機器を開発したい。

●田畑 潤さん(鹿島高卒)

◇感想: 警備の一部にITを活用する取り組みは素晴らしいと思う。将来的には赤外線センサーや顔認証システムなどを駆使して、不審者の検知から通報までを自動化したシステムが全国に広がってほしいと思った。

●檜山花蓮さん(水戸桜ノ牧高卒)

◇感想: 登下校や放課後の見守り続けながら授業の準備や指導などの業務をするのは教職員だけの力では限界だと思う。

AIの導入で世の中で働く人の負担を軽減できることも多いと思う。IT技術者としてアイデアをどんどん考えていきたい。

2 生き生き学生スナップ!

大洗鹿島線で通う学生達は、常澄駅に降り立ち高架ホームから、緑の広がる先にある本校を目指し通っています。1クラス20人と少数制で資格取得など確かな成果を上げています。この日も、将来の夢や希望を短冊にしたため、目標に向かって学びを深めています。



緑の自然広がるキャンパス



グループ学習で学びを深めます



県日本語スピーチコンテストで優勝しました



eスポーツは楽しい!



情報関連の最新書籍が揃ってる!



伝説の巨人「ダイダラボウ」が見えます



お昼な何がいいかな?



資格試験合格を祈願します

ITから創造した未来へ